□特別会計(緑色は歳入、黒色は歳出)

会計区分	決算額
国民健康保険	90億7,423万3千円
	89億370万円
後期高齢者医療	8億4,192万円
	8億4,068万6千円
介護保険	63億4,247万5千円
	62億4,694万6千円
診療所事業	1億7,947万3千円
	1億7,947万3千円
簡易水道事業	7億54万1千円
间勿不是手来	7億6万1千円
給水施設事業	1,549万2千円
心小心以事未	1,548万5千円
公共下水道事業	18億8,635万9千円
五八十八位李朱	18億7,562万5千円
特定環境保全公共下水道事業	3,486万6千円
13/23/38/17/2013/2013/2013/2013/2013/2013/2013/2013	3,483万3千円
農業集落排水事業	2億2,973万4千円
及人人人口,小小小小	2億2,926万8千円
住宅新築資金等貸付事業	402万1千円
	402万1千円
情報センター事業	5億4,387万円
	5億4,368万4千円

□水道事業(緑色は歳入、黒色は歳出)

	決算額
収益的収入	8億5,400万円
収益的支出	6億7,150万4千円
資本的収入	1億6,937万7千円
資本的支出	4億2,313万3千円

- ※収益的収入及び支出…水道水の供給や施設の維持管理のた めに必要な経費を中心とした営業活動による収支。
- ※資本的収入及び支出…水道施設の更新や整備などの建設に 関わる収支。

| 半期の財政状況をお知らせし

-ジでは、

平成26年度

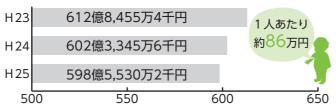
□歳出(目的別)

総務費(70億6,247万7千円)16.9%
民生費(109億623万4千円)26.1%
衛生費(25億4,399万4千円)6.1% 商工費(14億3,236万9千円)3.4% 土木費(35億9,731万1千円)8.6%
教育費(44億499万2千円)10.5%
公債費(56億6,753万7千円)13.6%
その他(61億9,301万8千円)14.8%

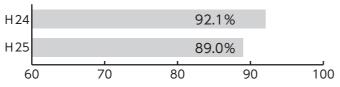
■基金残高



□地方債残高(一般会計及び特別会計※水道事業を除く)



□経常収支比率

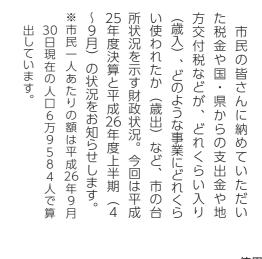


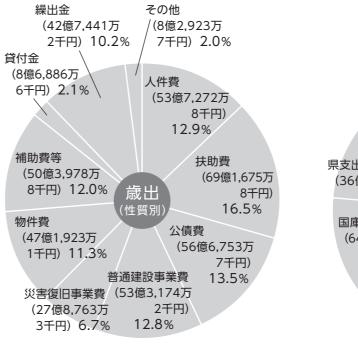
ます。

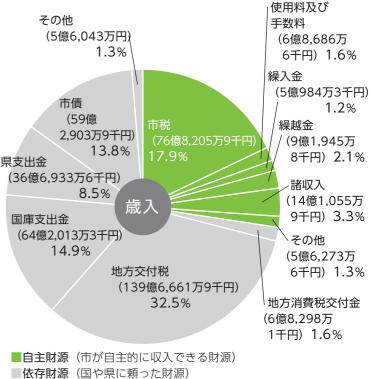
な財政運営に努めます。まれるため、より効率的・効果の後、地方交付税の減少が見

となりました。ての会計区分で黒字又は同額決算会計と区別している特別会計は全会計と区別している特別会計は全 から3・ 寺宅の事業を行うために、一紀一般財源を充てることができます。 校などの公共施設の建設事業等に この比率が低いほど、 で割った経常収支比率は、 年必ず必要とする経費を、 千円増加しました。地方債 地方交付税など安定している収入 3億7815万4千円減少しました。 越えて元利を償還する借入金) 金は前年度と比べて7776万4 条例に基づいて設置している基 人件費や扶助費、 1ポイント改善しました。 道路や橋、 公債費など毎 (年度を 前年度 市税や 学

□一般会計決算規模の推移 430億 5万9千円 408億 420 8,165万6千円 418億 388億 793万2千円 400 2,516万8千円 399億 6,219万8千円 380 371億 5,988万5千円 平成23年度 平成25年度 平成24年度







418億793万2千円 (前年度比 +18億4,573万4千円)

430億5万9千円 (前年度比 +21億1,840万3千円)

円増加しまし

歳出は約18

3万1千円減少しました。

収入は前年度と比べて3億306

収入は前年夏にふた、一方で、税外円増加しています。一方で、税外は前年度と比べて7742万1千は前年度と比べて7742万1千

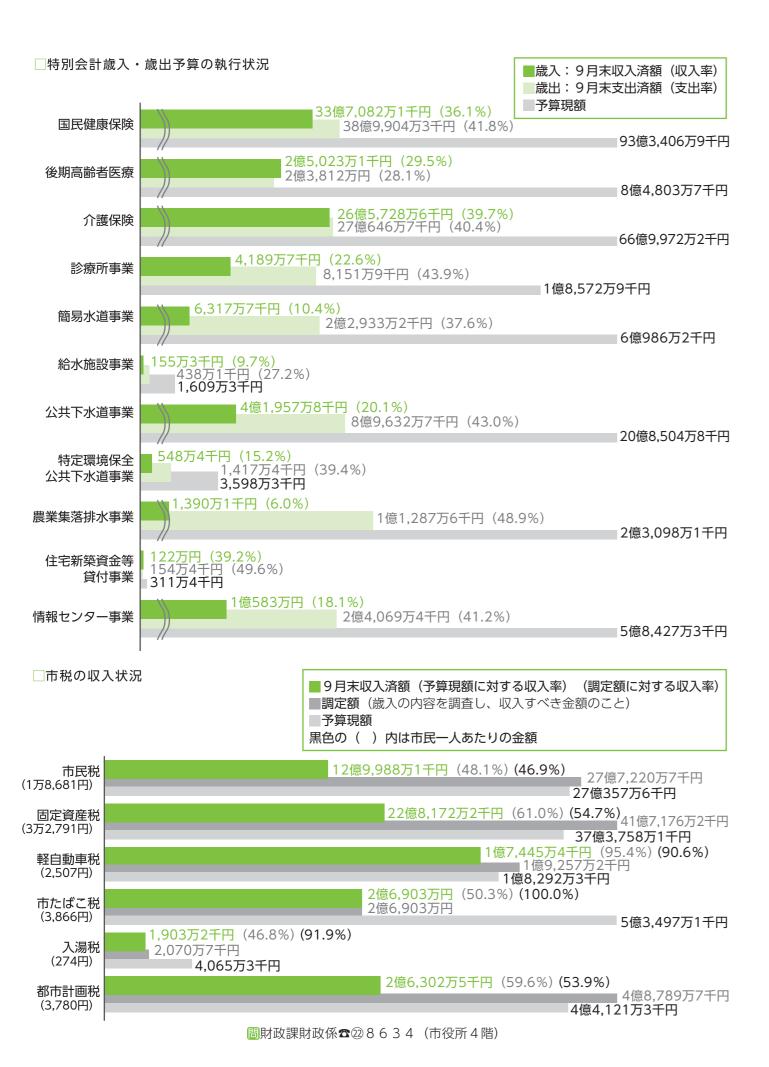
どの補助費等が増加しています。 質別にみると、建設事業573万4千円増加しま 務のための総務費などが増加 るための公債費、 きに借入れ 個人や各種団体への補助金交付な 歳出は、 目的別にみると、 れした市の市債を返済すると、建設事業を行うと ·千円増加しました。性前年度と比べて18億4 災害復旧事業費 などが増加して 行政全般の事

では新24F や県から交付される依存財源は前や県から交付される依存財源は前の場がである。国 のでは、前年度と比べて21億1

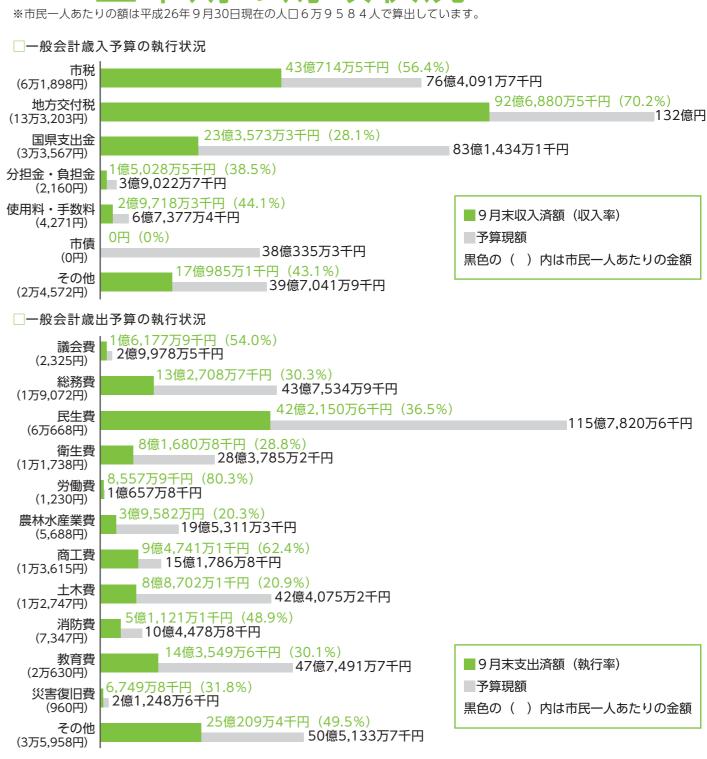
を差し引いた実質収支は約8年度への繰越分(約3億1千万約11億9千万円。そこから平歳入から歳出を差し引いた 千万円の黒字となりま いた実質収支は約8 そこから平成26 億8

8億793万2千円となり となりました。、歳出総額41 歳入総額

2014. 12. 1 **Lik** 6



単成26年度 上半期の財政状況



□地方債の残高 公共下水道事業特別会計 その他 119億3,219万6千円 2億9,151万円 一般会計 372億4,127万2千円 簡易水道事業特別会計 27億8,688万1千円 農業集落排水事業特別会計 26億6,240万円 情報センター事業特別会計 16億6,964万2千円

□水道事業

	収入	支出
収益的収入及び支出	4億2,138万4千円	1,835万4千円
資本的収入及び支出	2億3,250万7千円	1億4,186万2千円

給水人口:50,278人/給水量:2,401,947m³/1日最大配水量:15,945m³/1日平均配水量:13,125m³/一人1日総有収水量:317ℓ/有収率:94.90%

□市有財産の状況

山林	12,916,742.00m ²		
その他	9,297,884.26m ²		
建物			
所有分	564,568.00m ³		
地上権	65,821.00m ³		
有価証券			
債権		債権 473,715千円	
出資金			
基金(積立金)			
	その他所有分		

9 | Lik 2014. 12. 1 | Lik | 8